

****愛知県「夏休み環境学習講座」に参加****

社会貢献部会の活動報告

愛知県主催の「夏休み環境学習講座」が2014年8月20日（水）に、あいち環境学習プラザ（愛知県東大手庁舎内）で開催され、本学会からも佐野社会貢献部会部員が講師として参加しました。

「音はどうやって伝わるの？」（楽器をならしたり、大声をだしたりして音の伝わり方や音を小さくする方法を知ろう）というテーマを中心に、騒音計を使った音の大きさの体感、糸電話を用いた実験、床衝撃音実験等、子供も大人も楽しめる体験型の講座を実施しました。

今年は本講座が、愛知県環境学習施設等連絡協議会（AELネット）が実施しているスタンプラリーのイベントに含まれていたためか、多くの子供たちの参加がありました。参加してくれた子供たちからは「面白かった」、「楽しかった」等の感想が多数あり、夏休み環境講座としてふさわしいイベントになりました。



会場の愛知県東大手庁舎



主催者の「あいち環境学習プラザ」



講師の佐野社会貢献部会部員
（愛知工業大学准教授）



アシスタントの倉田さん（右）
と田中さん（左）
（愛知工業大学生）



騒音計の前で色々な楽器を鳴らす子供達



糸電話を使った音の伝播の測定



糸電話の「糸つかむと、どう聞こえる？」



床衝撃音を小さくするのは「どの材料かな」



床衝撃音の測定「うるさーい！」



「データの読み取りだってできるよ」

以上